



閉幕した国会そして都知事選、なんでこうなるのか？

東京都民の一人として穴を掘ってでも入りたい、そんな七夕選挙の結果でした。

どうして暴女帝（造語です）の延命が叶ってしまったのか — その最大の要因は、実は大手諸メディアの常軌を逸した偏向報道ではないかと、私はひそかに考えています。学歴詐称だの、8年かけて公約達成ゼロだの、項目を挙げるだけで本稿の字数が尽きる彼女の悪政・悪行の数々に対し、追及・批判どころか、事実としての客観的報道すらしない。あげく、現職特権乱用の卑怯極まる選挙戦術を唯々諾々とアシスト（一部は市民が公職選挙法違反で告発）。一方でとくにテレビは蓮舫氏を、出演者のコメントの形で執拗に攻撃しました。都政の効果は国政より実感しにくいので、新聞・テレビが主な情報源という人は誘導されますよね。（ついでに、こんなメディアを見限ったネット派の票が石丸氏に流れたという側面も）

大手諸メディアのこうした保身・忖度姿勢は国政報道でもむろん全開です。国民が怒り心頭の政治資金規正法改正についてさえ、実効性ゼロの与党案をきっちり批判する代わりに、自公維3党の茶番劇を、さも大きな政治的かけひきであるかのように詳報し、問題の本質から読者の目をそらそうとする。さらに、地方自治法の改訂（国の支配強化）や、米軍の下請け戦力化（軍事利用可能な港・空港の拡大、米兵の犯罪の隠蔽……）など、政府与党がなるべく隠したい法律や施策は、裏金のドサクサに見事に紛れさせた。国会閉会後は、次の自民総裁＝総理は誰かが国政の焦点だと言わんばかりですが、自社の世論調査で国民が政権交代を望んでいる以上、現・野党側の総理候補は誰かを追わないとおかしい。さすがは「報道の自由度」世界70位（安倍政権下で急落！）のジャーナリズム二流国……悲しい。

どうやら穴に入っている場合じゃなさそうです。投票という最大のチャンス逃した今、偏向報道に惑わされず、選挙を通して明らかになった暴女帝の違法行為・隠蔽行為や金券体質への追及を市民主導で強め、国政にもプレッシャーをかけて、私たち都民の意地を見せなければ！

（梅丘1丁目・真藤 一彦）

世田谷にも憲法九条の碑を

二か月ほど前に、府中に国内三十七番目の憲法九条の碑が建立され、それにかかわる記念講演会が府中駅前のホテルで催されました。東京では、足立区に次ぐ碑だそうで、毎年二か所ぐらいつつ増えているようです。先日、代田・九条の会が開いた会で、この催しに参加された高田敏江さんから紹介がありました。「その九条の碑が東京で人口が一番多い世田谷区にないのは…」その場にいたみんなも大きく賛同した様子。そして今後は資金と場所がテーマになりそうです。

もし、世田谷に建立されたら、毎月九の日に、碑の前で回りで一箱古本市のようなものを恒例のイベントにすれば、とても印象深い九条碑になるのではないかと夢見ています。（梅丘1丁目・湯沢 勉）

参考資料：日本国内の碑

沖縄県那覇市、広島県広島市、石川県加賀市、沖縄県読谷村、長野県中野市、三重県伊勢市、
沖縄県西垣市、沖縄県西原町、沖縄県石垣市、石川県中能登町、岐阜県郡上市、埼玉県北本市、
茨城県下妻市、沖縄県宮古市、沖縄県南風原町、長野県中野市、茨城県古河市、石川県輪島市、
岡山県鏡野町、静岡県藤枝市、沖縄県大宜味村、長野県長野市、愛媛県大洲市、兵庫県福崎町、
北海道小樽市、埼玉県春日部市、東京都足立区、茨城県北茨城市、京都府舞鶴市、愛知県西尾市、
宮城県塩釜市、北海道室蘭市、鹿児島県奄美市、茨城県小美玉市、京都府綾部市、熊本県熊本市、
山梨県北杜市、東京都府中市、岡山県倉敷市

東京都知事選挙について

今回の都知事選挙は、今までの選挙とはあまりに違うことが多く、いろいろ考えさせられました。

ひとつは、候補者の掲示板のポスターです。私は掲示板には、本人の名前や写真、政策をのせるものだと思ってました。N国党は全く別の女性や犬など、また、新大久保などでは「竹島は日本の領土」「すべての拉致被害者をすぐに返せ」といったポスターを提示していたそうです。そして、掲示板を売っていた!? 女性支援団体「Colabo」代理人の太田啓子弁護士は、非常識な奇行や特定の人々を傷つける行為でも、表示数や再生回数を多く稼げれば良いという、ネット社会で横行する発想が選挙に持ち込まれていると言っています。女性の裸をポスターにした候補者は、Colabo が新宿歌舞伎町で行なってきたバスカフェ活動の妨害を行っていた地方議員（当時）とのこと。今回のポスターをめぐる問題を一部候補の”パフォーマンス”問題で片付けてはいけませんとも。人権、民主主義の問題だと思えます。

もうひとつは、石丸伸二候補についてです。私は全く知りませんでした。ネットではとても有名な方だったのです。でも、安芸高田市長のときどうだったのかを知ると、びっくり！議会無視、市内の中学生を恫喝！？しかもパワハラやポスター代の未払いで訴えられていた！ 選対本部長も後援会長も故安倍首相のお仲間とか。知らないってコワイ！ SNS は大事なツールとは思いますが、考えてしまいます。

それでも、すごい!と思ったこともありました。2022 年の杉並区長選でのひとり街宣は、映画「〇月〇日、区長になる女」で知っていましたが。都知事選でも都内700ヶ所以上の駅頭に、数千人が立ち上がるという新しい運動になっていったことです。

応援していた蓮舫さんは、当選には至りませんでした。市民と野党（立憲民主党・共産党・社民党・生活者ネット・新社会党・緑の党・ミライ会議など都内の立憲野党）の候補者選びから選挙活動に至るまでの共闘は都政・国政を変えられると前向きに考えたいと思えます。

そして投票率が上がったことです。全体で 60.62%、世田谷は 63.54%。

また、東京都全体で、小池氏は前回比で 74 万票余りを減らし、蓮舫氏の得票は、宇都宮氏の得票に比べて 44 万票増となりました。

あとは、都議補選。自民党は 2 議席に留まりました。（8 選挙区で立候補）自民党は NO ということですね。岸田首相含めまだ改憲の野望は捨てないようです。もう自民党にさようなら、です。

(代田 4 丁目・萱野 幸子)

集会等の紹介

8月17日(土) 13:30～ 終戦記念日によせて

映画 「私は貝になりたい」

場所 : 下北沢ナザレン教会・礼拝堂 世田谷区代田 6-7-2 1

主催 : 代田・九条の会 参加費 : 500 円

日本国憲法(抜粋)

第 9 条 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇または武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

2. 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。

国の交戦権は、これを認めない。

第 99 条 天皇又は摂政及び国務大臣、国会議員、裁判官その他の公務員は、この憲法を尊重し擁護する義務を負ふ。



～ 私たちが住み、暮らし、働いているまち 代田で、

「日本国憲法第 9 条」をまもり、活かす活動をすすめましょう ～

+++ このニュースを、ぜひ、周りの人に広めてください。 +++